

がっこうきゅうしょくおうえんだん

学校給食応援団だより

がっこうきゅうしょくおうえんだん

★学校給食応援団とは??★

がっこうきゅうしょくおうえんだん のうか あつ だんたい やさい くだもの さいばい ていきょう
学校給食応援団は農家が集まった団体で、野菜や果物を栽培して提供しています。

みんなに新鮮なものを食べてもらうため毎日がんばって育てており、給食センターへとれたての
やさい くだもの とど
野菜や果物を届けています。

きゅうしょく おうえんだんいん おも しょくざい つか いしき た
給食には応援団員の想いがこもった食材が使われているので、意識して食べてみてください。

あさしながっこうきゅうしょくおうえんだん きせき

★浅科学校給食応援団の軌跡★

あさしながっこうきゅうしょくおうえんだん へいせい ねん
浅科学校給食応援団は平成26年
がつ ほっそく ねんかん かつどう
4月に発足し、12年間にわたり活動

してきました。これまでたくさんの野菜
くだもの がっこうきゅうしょく ていきょう
や果物を学校給食に提供したり、
のうさぎょうたいけん こうりゅうきゅうしょくかい
農作業体験や交流給食会をともし

おおぜい じどう せいと こうりゅう
て大勢の児童・生徒と交流をしてきま
らいねんど れいわ ねんど がっこう
した。来年度(令和8年度)からの学校

きゅうしょくあさしな もちづき
給食浅科センターと望月センターの
とうごう あさしながっこうきゅうしょくおうえんだん
統合により、浅科学校給食応援団は
かいさん こんご あら かたち かが
解散します。今後は新たな形で関わ
かんが
ていけるように考えていきます!



のうぎょう じゅぎょう
農業の授業 (H30)

こうりゅうきゅうしょくかい
交流給食会 (H31)

ほ
じゃがいも掘り (H29)
う
さつまいも植え (R3)

だいこんしゅうかく
大根収穫 (R5)

う
さつまいも植え (R6)



れいわ ねんど あさしながっこうきゅうしょくおうえんだんいん 《令和7年度 浅科学校給食応援団員》

しゃしんじょうだんひだり
(写真上段左から)

ふるかわ たけお
古川 武雄 さん
かけかわ まさみち ふくだんちよう
掛川 正道 副団長
たかの もりと だんちよう
高野 守登 団長
いとう あや えいようきようゆ
伊藤 文 栄養教諭

しゃしんかだんひだり
(写真下段左から)

かとう ていいち
加藤 悌一 さん
こばやし まさたか
小林 正高 マネージャー
みねむら あつよし
峯村 厚良 さん

だんいん
※そのほかの団員

い で ひろみ うえだ ひろゆき つかの むねかつ
井出 廣己 さん、上田 洋之 さん、塚野 宗勝 さん

佐久市では、一緒に学校給食を応援して下さる **応援団員** を募集しています。
興味のある方は是非ご連絡ください!

★農業体験レポート★

＜高瀬小学校3年生＞ズッキーニ を収穫したよ！

7月17日（木）に佐久学校給食応援団員の辻さんの畑でズッキーニの収穫体験を行いました。参加した21名全員がズッキーニを収穫するのは初めてでしたが、はさみを使って実を傷つけないよう上手に収穫していました。お店では見ることもない巨大なズッキーニもあり、あまりの大きさにみんなびっくりしていました。今回収穫したものは、次の日の給食に使われ、みんなでおいしくいただきました。



＜浅科小学校3年生＞

●じゃがいも を植えたよ！

4月30日（水）に浅科小学校の畑でじゃがいもを植えました。最初に、浅科学校給食応援団員であり、おうちでじゃがいもを育てている掛川副団長に植えるときの注意点や育て方などを教えてもらったあと、一定の間隔になるように種芋を植えました。みんなで協力しながら無事植え付けが終わり、7月にはたくさんのじゃがいもを収穫することができました。



●聖護院大根 を栽培したよ！

9月1日（月）に浅科小学校の畑で聖護院大根の種をまきました。聖護院大根とは京都の伝統野菜であり、形が丸く甘みが強いのが特徴です。種がとても小さいので、落とさないよう気を付けながら慎重に作業しました。

これからどのように大きくなるのか楽しみですね☆
12月1日（月）に待ちに待った聖護院大根の収穫をしました。数ミリほどの大きさだった種が、収穫時には顔が隠れるくらいまで成長し、収穫作業が大変なくらい大きくなりました。初めて見る大根の形にみんな驚いていましたが、手間暇かけて育てた大根がたくさん収穫できてうれしそうでした。



★学校給食の思い出★



浅科学校給食応援団
たかの もりと だんちょう
高野 守登 団長

大人になった今でも、給食の時間を思い出すと少し笑顔になります。特に好きだったのは揚げパンで、きな粉が口の周りにつくのも気にせず夢中で食べていました。苦手だったのは脱脂粉乳の味です。独特のにおいが苦手で、毎日息を止めるようにして飲んでいました。ある日、給食にテトラ型紙パックの牛乳が出たとき、ひと口飲んでそのおいしさに驚きました。冷たくてまろやかで、思わず「おいしい」と声が出たほどです。同じ牛乳なのに、こんなに違うのかと感じた瞬間でした。脱脂粉乳から牛乳へ変わったときからは、給食がより一層楽しみになるきっかけとなった忘れられない思い出です。